

参加申込書

平成26年 月 日

ユニバール財団 御中

ふりがな			
氏名	男・女		
生年月日	年	月	日 生
年齢	歳		
ふりがな			
〒			
現住所			
電話()	-		
携帯電話()	-		
FAX()	-		
e-mail	@		

勤務先 名 称	(現・元)	役職名
------------	-------	-----

所属ボランティア 団体名		役職名
ボランティア 活動歴	年	
資格・免許		

* もれなくご記入ください

※当申込書にご記入頂いた内容は、参加者選考、当財団からご本人への連絡以外には使用しません。なお、参加決定者については「氏名」「所属ボランティア団体名」を講師・スタッフ・参加者等の研修関係者に公表します。予めご了承ください。

※参加ご希望の方は、当申込書および作文（テーマ「ボランティア・ミシガン研修に臨むにあたって—ボランティア活動の経験を踏まえて」1,000字程度）をご提出ください。

アロハ・スピリットを体験する旅

—ハワイ・ソーシャルワーク・セミナートラベル—



発行 ダイヤモンド社
2008年12月刊
定価 1,500円（税別）
ISBN 978-4-478-07511-1

「わずか3週間の間に、

学生たちは多くのことを吸収し成長していきます」

ハワイ大学マノア校ソーシャルワーク学部長ジョン・マツオカ氏

「すべてを受け入れるアロハ精神を心と体で感じた」

「人を支援するうえでの大切な心構えを学んだ」

「協力しあい補いあい、自分と向き合った三週間」

「オハナ（家族）に感謝することができた」（参加者の声）

ハワイ・ソーシャルワーク・セミナーは、大学または大学院で社会福祉および隣接分野（看護、心理など）を学ぶ学生を対象に、ハワイで3週間にわたって開催されます。

ハワイ大学ソーシャルワーク学部の全面的な協力を得て行われる講義、社会福祉機関訪問、カルチャーアクティビティなどのセミナーの紹介と、今までに参加したたくさんの学生の生の声や体験談を集め、感動と成長の記録として一冊の本にまとめました。

災害で活きた 心を支えるシニア・ボランティア

—神戸・東京・新潟での実践—



発行 ミネルヴァ書房
2007年1月刊
定価 1,500円（税別）
ISBN 978-4-623-04781-9

「ボランティアにできることは、結局何もできないということを知ることです。ボランティアの喜びは、それを受け入れる人が自分で立ち上がるその姿を見守ることです」

ソーシャルワーカー ルース・キャンベル氏（序章より）

「援助する人との間はいうまでもなく、仲間との間でも、心理的、物理的に距離を置き、巻き込まれることなく、それでいて、なんなくいつもそばにいる関係が大事です」

和光病院院長・精神科医 斎藤正彦氏（2章より）

「にわかには語りたくない心の傷に触れない、そっと、ゆっくり、時が熟するのを待つということが大切」

上智大学教授・臨床心理士 黒川由紀子氏（4章より）

シニア世代を中心に結成されたユニバールボランティアが、阪神・淡路大震災での高齢者の孤立を防いだ貴重な記録。高齢者への支援を通じ、災害に強いコミュニティ作りを伝えます。メンバーの声、養成講座も収録。

お問い合わせはユニバール財団まで

TEL 03-3350-9002